

No. 29

ハンドボール



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. サ  
(16名用)

スコアフォーム 鹿児島県

A	鹿児島県	茨城県	B
合計	23	15	合計

A 小森 敦 7m TC B 山崎 子

A	鹿児島県	警告	退場	失格	チームタイムアウト					
					前半	後半	合計			
役員A	小森 敦次				20	5	24	04		
役員B	壁森 政治									
役員C	時任 真幸				得点					
役員D					前半	後半	合計			
1	網谷 源子									
2	安倍 千夏			T	T			4		
3	藤井 保奈美							1		
4	諸岡 世奈				T			3		
5	矢崎 貴子									
6	山野 由美子				T			2		
7	藤田 明日香				T			3		
8	鈴木 理紗			T				3		
9	古川 麻衣子			F	F			6		
10	川崎 美穂							1		
11	カルリン アマンダ									
12	伊地知 里穂									
合計					1	3	0	10	13	23

タイムキーパー 村上 輝良々 スコアラー 西垣 英恵  
サイン 中 一 審判員1 梅本 信男  
サイン 中 一 審判員2 梅本 信男  
TD1 中 一 TD2 梅本 信男  
サイン 中 一 サイン 梅本 信男

大会名	平成27年度 第70回国民体育大会ハンドボール競技会		
開催日	平成27年 9月 29日 (火)	場所	岩出市立体育館
種別	成年	男・女	第2回戦 準決 決 リーグ

A	前半	B	A	後半	B						
						背番	結果	得点	時間	得点	結果
	1	34	1	2	7	5	0	37	8	5	
7	1	15		1	37	9	4				
9	2	12		2	37	10	5				
7	3	37		9	11	5	13				
8	3	46		4	12	5	56				
10	4	39		6	40	11	6				
	6	42	T	4	5	9	49				
	7	29	2	5	7	13	11	38			
9	5	18		6	14	12	35				
	13	34	3	8	9	15	14	25			
8	6	04				14	28	T			
2	7	39		2	16	15	13				
	15	10	4	6		16	01	12	10		
9	8	03			6	17	17	43			
	20	47	5	7	2	18	18	30			
4	T	51			7	19	19	23			
2	9	21			8	20	20	09			
	10	13			3	21	21	32			
	28	06	W	10	2	5	22	00	6		
	28	40	6	5			23	09	13	0	5
	29	13	7	6			24	03	14	5	
					T		24	04			
					9	22	25	30			
							27	00	11		
							27	48	15	7	
					4	23	28	29			

10 - 7

23 - 15

特記事項

# NO. ~~23~~ ハンドボール 30

## 第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体 ハンドボール競技会 戦評報告書

競技日	平成27年 9月29日	試合番号	E-サ
種別・回戦	成年女子 準々決勝	会場	岩出市立体育館

かごしまけん 鹿児島県			いばらきけん 茨城県			得点チェック欄	
23	10	前半	7	15	前半	<input type="checkbox"/>	
	13	後半	8		後半	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	服部 康雄
----	--------	-------

茨城2番松本の速攻で先制するも、序盤は鹿児島の堅守を崩せない。その間に鹿児島が9番古川のカットインからの得点など多彩な攻めで得点を重ねるが、茨城はポストやサイドからの攻撃で点差を広げさせず接戦となる。その後は、互いに速いパスワークから得点チャンスを作るが、両チームともゴールキーパーを中心とした堅い守りで得点を許さず試合は硬直したまま10対7と鹿児島がリードして前半を終えた。

後半開始早々、鹿児島は退場者を出し、その間に茨城は三連続得点で10対10の同点に追いつく。同点に追いつかれた鹿児島は、高い位置からの守りで茨城の攻撃を抑え、6番山野のミドルシュートなどで再び点差を広げていく展開となる。点差を広げられた茨城は、10番海老原のサイドシュートなどで反撃するも、鹿児島はパスカットからの速攻でさらに得点を重ね9点差となる。終盤、茨城は7mスローや5番岩崎の速攻などで点差を縮めようとするが、鹿児島も簡単には得点を許さず、23対15で鹿児島が勝利した。

送信担当記録委員	坂中茂亮
----------	------

